

竹山 聖

建築家 / 京都大学大学院教授

建築の喜び

京都造形芸術大学 通信教育部 建築デザインコース 特別講義 A.L.Series 2015 vol.03

【略歴】

1954年大阪生れ。京都大学を出て東京大学大学院に進む。東大博士（工学）。1979年に設計組織アモルフ創設、1983年株式会社に改組、代表に就任。活動領域はプロダクツ、家具、住宅から都市設計にわたる。

1989年東京のギャラリー間にて個展「不連続都市」。1990年コロンビア大学にて「1990年代の日本建築新世代」展：1994年までニューヨーク、ボストン、モントリオール、バルセロナ、マドリッド、ヒホン、テサロニキ、エコシアを巡回。

1991年アンドレア・バラディオ賞入選。1996年ミラノトリエンナーレ日本パビリオンコミッショナー、出品、展示デザイン。2004-5年「ヨーロッパアジア太平洋建築新潮流」展の20人に選ばれ、リール、香港、東京、コーク、メルボルンを巡回。

2005年モントリオール映画祭5部門受賞「窯炊き」（監督クロード・ガニオン）美術監督。2007年台湾高雄オペラハウスコンペ3位入賞。2014年度情報文化学会賞芸術大賞。

フランス、スペイン、スイス、キプロス、イラン、英国、米国、韓国、台湾、中国などで招待講演や展覧会など多数。パリ・ラヴィレット建築大学、パリ第8大学（フランス）、バレンシア工科大学、ヴァヤドリッド大学（スペイン）、コロンビア大学、プリンストン大学（米国）、ロンドン大学バートレット校（英国）、延世大学、仁荷大学（韓国）、成功大学、淡江大学（台湾）などでワークショップや講演を行う。

著作に『独身者の住まい』（廣済堂出版）、『ぼんやり空でも眺めてみようか』（彰国社）など。

「未完結な事物」や「天と地の対位法」といったテーマを通し建築における詩的な対話を求め、また実践、理論、教育を通して建築的思考の可能性を追っている。

現在、京都大学教授、設計組織アモルフ（www.amorphe.jp）主宰、日本建築設計学会会長。

新宿瑠璃光院白蓮華堂 / 撮影：白鳥美雄

11.14(sat) 18:30~20:00(18:00開場)

京都造形芸術大学 NA401教室

定員150名(当日先着順) 入場無料

主催：京都造形芸術大学通信教育部建築デザインコース お問い合わせ：京都造形芸術大学

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 Tel. 075-791-9122 (代表) <http://kirara.cyber.kyoto-art.ac.jp/>

■電車

→叡山電車「茶山駅」より徒歩10分

■バス

→京都市バス(上終町3,5,204系統)
「上終町京都造形芸大前」下車すぐ

※本学には駐車場がありません車でのご来場はご遠慮下さい。

